

# 地方分権と行政改革及び市町村合併に関する 自治体職員アンケート

## 1. 調査目的

地方分権一括法の推進状況及び県における様々な行政システム改革など一連の分権改革を市町村職員はどのように受け止めているか、また、現在進めている市町村合併問題についてどのような考えをもっているかなどを把握し、今後県及び市町村が進めようとする分権改革あるいは市町村合併後の県と市町村の関係について施策提言を行い、地方自治改革の促進に資することを目的とする。

## 2. 実施主体

三重県地方自治研究センター

## 3. 調査時期

2002年10月～2003年1月

## 4. 調査対象

県内各市町村職員の30%を対象とする

## 5. 調査項目

- (1) 地方分権と県の行政システム改革について
- (2) 市町村合併について

## 6. 調査方法

市職員と町村職員の2区分とし、氏名・市町村名など一切無記名とする。

## 7. 検討委員会の構成

自治研センター・自治労三重県本部・県職労・都市協・町村協

## 8. スケジュール

- |       |                     |
|-------|---------------------|
| 8月上旬  | 検討委員会発足<br>調査票素案作成  |
| 9月中旬  | 調査研究方針確定<br>市町村調査依頼 |
| 10月上旬 | 市町村訪問・アンケート実施       |
| 下旬    | アンケート集約             |
| 11月上旬 | データ入力               |
| 下旬    | 解析                  |
| 12月上旬 | 施策提言の策定             |
| 1月    | 公表及び関係機関に提言         |